

令和7年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：大田清掃工場（新工場）

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調 査 項 目	年 度 代 表 値 ※1
ご み 組 成 (%) (湿 ベ ー ス ※2)	可 燃 物 99.21
	紙 類 43.18
	織 維 5.88
	厨 芥 23.30
	木 草 4.56
	プ ラ ス チ ッ ク 類 19.41
	ゴ ム ・ 皮 革 1.13
	そ の 他 1.74
	不 燃 物 0.79
	金 属 0.32
	ガ ラ ス 0.13
	石 ・ 陶 器 0.07
	そ の 他 0.27
	合 計 100.00
三 成 分 (%)	水 分 37.86
	可 燃 分 56.51
	炭 素 29.63
	水 素 4.31
	窒 素 0.69
	酸 素 21.72
	燃 焼 性 硫 黄 0.02
	揮 発 性 塩 素 0.15
	灰 分 5.63
	合 計 100.00
低 位 発 熱 量 (kJ/kg) ※3	10,645
見 掛 比 重 (kg/ L)	0.107

※1 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※2 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※3 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。